

2019年9月23日（月・祝） 1954年3月1日・米ビキニ水爆実験被災事件

# 久保山愛吉氏追悼焼津行動に参加しましょう！

## I. 墓参行進 浜当目・弘徳院へ（9:30～10:10）

◆JR焼津駅（集合9:10・出発9:30）

## II. 墓前の誓いのつどい（10:20～11:30）

◆弘徳院にて、献花・墓参

## III. 9・23 焼津のつどい

（13:00～16:30 \*開場12:30）

【会場】焼津市3区コミュニティー防災センター2階和室

焼津市本町2丁目13  
焼津市役所のすぐそば（定員100名）

【内容】 すぎむら いくお  
◆講演 **杉村 征郎氏**

（杉村精工会長・第五福竜丸の被災後、  
中学生時代に署名運動に取り組む  
新藤兼人監督の映画「第五福竜丸」  
子役出演）



演題 「中学生時代、第五福竜丸事件に遭遇、  
以来その想いをつなげて65年を語る」

- ◆特別発言 ヒバクシャ国際署名の取り組みなど
- ◆会場からの自由発言

主催：2019年3・1ビキニデー静岡県実行委員会

【連絡先】

原水爆禁止静岡県協議会 ☎054-253-1854 静岡県原水爆被害者の会 ☎053-463-3502  
静岡県労働組合評議会 ☎054-287-1293 静岡県生活協同組合連合会 ☎054-253-5987

### よびかけ

人類最初の水爆実験の犠牲者、第五福竜丸の無線長久保山愛吉さんが亡くなられて65年目の秋を迎えます。核兵器禁止条約が採決されて2年、核保有国の巻き返しなどがある中で、8月15日現在70カ国が調印、25カ国が批准し、批准に必要な国数・50カ国のちょうど半数に到達し、その発効も見えてきました。

しかし、唯一の被爆国である日本政府は、この条約に署名も批准も行っていません。その中で、被爆者が提起した核兵器廃絶に向けた「ヒバクシャ国際署名」の取り組みがますます重要になっています。

県内では、2018年4月28日、「ヒバクシャ国際署名をすすめる静岡県連絡会」が結成され、すでに15万筆に迫る署名が寄せられるなど運動は前進してきています。また、自治体による「日本政府に核兵器禁止条約の調印・批准を求める意見書」採択の運動も進んでいます。

9・23焼津行動は、久保山愛吉さんをはじめ被ばくの影響で亡くなられた第五福竜丸乗組員の方々のご冥福をお祈りし、原水爆禁止世界大会の諸決議を實踐し、「ヒバクシャ国際署名」を大きく広げ、自治体には「日本政府に核兵器禁止条約の調印・批准を求める意見書」で日本政府に核兵器禁止条約への加盟を促し、2020年3・1ビキニデーの成功をめざすとりくみとして行なわれます。多くのみなさんの参加を心から訴えます。

原水爆の被害者は、私を最後にしてほしい  
—— 久保山愛吉

ヒバクシャとその遺族が生き続けているうちに、  
一発残らず核兵器をなくしてください  
—— 久保山すず

